

TOPICS

心臓血管・リズムセンター

診療部長 森井 誠士



当院の心臓血管・リズムセンターは2021年4月に開設いたしました。循環器専門分野は三浦伸一郎病院長、西川宏明副病院長を含め、2022年4月より常勤医10名体制(日本循環器学会専門医7名)で診療を行っております。

冠血管形成術(PCI)については、西川宏明副病院長(心血管インターベンション治療学会専門医・指導医)を中心に治療を行っており、ロータープレーターやダイヤモンドバックといった特殊カテーテルも使用可能であるため、あらゆる病変への対応が可能です。

また、閉塞性動脈硬化症(ASO)の患者さんに対しては、則松賢次医師(心血管インターベンション治療学会認定医、動脈硬化学会専門医・指導医)による末梢血管形成術(EVT)が積極的に施行されております。

不整脈治療は、診療部長の森井誠士(日本不整脈心電学会認定不整脈専門医)及び長田芳久医師、上田隆士医師が、カテーテルアブレーションやペースメーカー植込み術等に対応しております。平日は常時治療が可能であり、2021年度は2020年度よりカテーテルアブレーション件数が約3倍に増加しました。

弁膜症や心不全に関しては、河野靖医師(超音波専門医・指導医)や二見真紀人医師(重症心不全・移植専攻医育成プログラム修了)、末松竜太医師らが心エコー、経食道心エコー等で正確な弁膜症や血栓等の評価を行っております。また、重症心不全治療から地域包括ケア病床の入院患者の対応まで幅広く診療しており、外来の心臓リハビリテーションも積極的に行っています。

現在もCOVID-19感染症の流行は持続しており、発熱や咳嗽を認める患者さんを外来や入院で多数認めますが、当科の井上寛子医師がインфекションコントロールドクター(ICD)の資格を持っており、感染対策チーム(ICT)の主要メンバーとして日々感染予防に努めています。

循環器診療に関しましては、急性期医療に加え、慢性期・維持期医療まで整備され、24時間365日患者さんの受け入れが可能ですので、お気軽にご紹介いただきますようよろしくお願いいたします。

福岡大学西新病院の基本理念

地域に信頼されるあたたかい医療の提供

～地域の皆様のかけがえのない健康を守る高度で良質な医療を提供します～

基本方針

1. 地域医療連携の推進
2. 質の高いチーム医療の提供
3. 切れ目のない医療の推進
4. 臨床研究の推進と医療従事者の育成
5. 魅力ある職場づくりと健全な病院経営



地域医療連携センターのご紹介

地域医療連携センターは、西川センター長を筆頭に看護師4名、医療ソーシャルワーカー2名、事務職員2名で運営を行っております。入退院に関する前方・後方支援をはじめ、医療機関との協力体制を充実させ、必要な医療・福祉資源の活用を図り、患者さんやご家族がよりよい生活を送れるようにスタッフ一丸となり支援しております。

前方支援業務

地域医療連携センターの看護師が中心となり、医療機関、福祉施設等からの入院の紹介や転院受け入れの相談を承っております。緊急入院にも迅速に対応できるよう、毎日関係スタッフとベッドコントロールに関するミーティングを行っております。



後方支援業務

退院支援担当看護師及び医療ソーシャルワーカーが、退院困難な要因のある患者さんに対し、他職種と連携を図りながら退院に向けた支援を行っております。入院の早い時期から退院支援カンファレンスを開催し、患者さんやご家族のお気持ちに寄り添いながら、よりよい療養先のご提案や在宅療養の準備が行えるよう尽力しております。

また、退院支援を行っていく中で、地域の医療機関や福祉関係機関との連携は欠かせないものであり、定期的に訪問活動をするなど“顔の見える連携”を実践しています。

訪問診療

2022年6月から外来通院が困難な患者さんを対象に訪問診療を行っております。訪問診療担当医2名、看護師3名の体制で、患者さんの自宅へ訪問し、住み慣れた環境で安心して療養が継続できるような体制づくりに努めております。



患者相談窓口

当院の患者さんやご家族を対象とした相談窓口を地域医療連携センター内に設置しております。主に医療・介護・福祉に関することや、経済的・心理的・社会的問題などの相談に対応しています。相談を受けた内容は、個人情報保護の上、毎週開催のカンファレンスで他部署にフィードバックしております。

地域の医療機関への診療情報提供

当院へご紹介いただいた患者さんや、当院で治療歴がある患者さんの診療情報のお問い合わせは、診療情報の地域医療連携センターが対応いたします。医師の指示のもと、個人情報保護に関する院内規則を遵守し対応しております。

また、紹介元医療機関への受診や入退院のお知らせ、返書も迅速かつ正確な対応を心掛けています。

★地域の医療機関関係者の皆様へ★

当院では、患者さんに対して、地域の医療機関と共に適切な医療を提供していくために、地域医療ネットワークシステムを採用予定です。当システムは、かかりつけの医療機関のインターネット環境下から、当院のシステムにアクセスいただき、ご紹介いただいた患者さんの診療データを参照いただけるものです。

当院は、これからも地域の医療機関関係者様との信頼関係の強化に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



●参照可能なデータ

(例) 診療情報提供書、レントゲン・CT・MR・内視鏡などの検査画像、心電図データ、採血などの臨床検査データ、処方情報

※詳細はQRコードよりご参照ください。

当院のNST(栄養サポートチーム)について

NST専従看護師 柳谷 基子

NST(栄養サポートチーム)とは、入院患者さんに最適な栄養療法を提供するため、多職種で構成された医療チームのことです。医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、言語聴覚士によって栄養療法を提案し、サポートを行っています。

入院時から患者さんの栄養状態の評価・褥瘡発生リスクの把握を行い、早期の予防対策に取り組んでいます。高齢化に伴う栄養不良、咀嚼・嚥下力の低下、褥瘡や下肢潰瘍など、栄養状態の改善が必要な患者さんに対して介入させていただき、週1回チームメンバーでカンファレンスを実施しており、月1回福岡大学皮膚排泄ケア認定看護師と連携し、褥瘡回診も行っています。

また、85歳以上の患者さんを中心に、福岡大学病院歯科医師と連携し、言語聴覚士と共に口腔内環境の確認を行い、改善案や嚥下食形態の提案を主治医へ行うことで、治療や食事形態調整へと繋がっています。主治医への提案は多職種が連携し、褥瘡処置・ケア方法・栄養評価・薬剤、リハビリの検討など多岐にわたる側面から行っています。

月に1回のNST褥瘡栄養管理委員会では、地域医療連携センターの看護師も委員会メンバーに加わり、情報共有を行っています。

患者さんの一日も早い回復を願い、地域レベルでの医療の質の向上を目指してチーム一同今後もより一層精進してまいります。



診療科		月	火	水	木	金
新患	循環器	西川 宏明 長田 芳久	森井 誠士 二見 真紀人	井上 寛子 上田 隆士	則松 賢次 河野 靖	西川 宏明 森井 誠士
	消化器	入江 真	入江 真	阿部 光市	阿部 光市	松岡 賢
	糖尿病・代謝・内分泌	福田 高士	永田 大	福田 高士	永田 大	福田 高士
	呼吸器	◇	青山 崇	赤木 隆紀	赤木 隆紀	青山 崇
	脳神経(もの忘れ外来)	合馬 慎二 ※第2・第4週のみ	◇	◇	◇	◇
再来	循環器	西川 宏明 長田 芳久	森井 誠士 三浦 伸一郎 二見 真紀人	井上 寛子 上田 隆士	則松 賢次 河野 靖	西川 宏明 森井 誠士
	消化器	松岡 賢	◇	入江 真	◇	阿部 光市
	糖尿病・代謝・内分泌	福田 高士	◇	福田 高士	永田 大	◇
	呼吸器	◇	青山 崇	赤木 隆紀	赤木 隆紀	青山 崇
	脳神経(もの忘れ外来)	合馬 慎二 ※第2・第4週のみ	◇	◇	◇	◇
ペースメーカー外来	◇	◇	◇	上田 隆士 末松 竜太	長田 芳久	
健診・ドック	担当医	担当医	◇	担当医	担当医	

医師名が複数標記の日程は交代制、◇は外来休診となります

■診療日のご案内

内科／循環器／消化器／呼吸器／糖尿病・代謝・内分泌／脳神経

※もの忘れ外来 〈第2・4月曜 14:00～17:00〉 ※"かかりつけ医"がない方、急患の場合は紹介状は不要です

※初診時の選定療養費は不要です

- 外来受付時間 平日 8:30～11:00
 - 診療時間 平日 9:00～17:00
 - 休診日 土曜日・日曜日・祝日、盆(8月15日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 緊急を要する場合はお電話にてご相談ください。

■交通のご案内



バスでお越しの方

城西三丁目バス停／下車後徒歩5分
または修猷館高校バス停／下車後徒歩10分
または脇山口バス停／下車後徒歩5分

市営地下鉄でお越しの方

西新駅で下車後徒歩10分

お車でお越しの方

当院は駐車場が狭いため、大変ご迷惑をお掛けしております。
近くのパーキング(有料)をご案内いたしますので受付にご相談ください。



(公財)日本医療機能評価機構認定病院



福岡大学西新病院

Fukuoka University Nishijin Hospital

〒814-8522 福岡市早良区祖原15番7号

TEL 092-831-1211(代)

https://www.nishijin.fukuoka-u.ac.jp/

